

# 大阪損保革新懇ニュース

大阪損保革新懇事務局  
 大阪市中央区道修町3-3-10  
 大阪屋道修町ビル3F  
 06-6232-1095

## 橋下・維新の会「改革」の狙いと本質にせまる

### 講演会・懇親会に53名参加

7月12日(木)アイクルの部屋で今年度第3弾の講演会を開催し53名が参加しました。

野村英隆代表世話人の開会挨拶のあと、成瀬明彦さん(大阪市をよくする会事務局次長)が「橋下・維新の会の『改革』の狙いと本質にせまる」と題し1時間にわたって講演しました。

講演のあとは恒例の懇親会を開催。手作り料理に舌つづみを打ちながら、講師への質問を交えて楽しく懇談しました。当日、「地域労組おおさか」の39歳以下の未組織・非正規の労働者の組合員で組織している「大阪青年ユニオン」から北出茂さんが参加、大阪損保革新懇の会員が提供した「大阪青年ユニオン基金」24口分・120,000円を手渡しました。北出さんからの元気でユニークなお礼の挨拶に満場の拍手が送られました。

#### 講師・成瀬明彦さんのお話 (大阪市をよくする会事務局次長)

成瀬さんははじめに、「橋下徹府知事(当時)は『大阪市の権限、財源をむしり取る』と知事を辞任してまで大阪市長に立候補しました。そこには、大阪府知事よりも大阪市長のほうが『権限・財源』があるという打算がありました。

大阪市と堺市を解体して『大阪都』を実現しようという動きについて、中身を分析し、その関西財界言いなり・市民サービス切り捨ての『独裁』ぶりを市民に正確に知らせることが重要です」と述べました。

(以下講演要旨)

橋下市長は就任後、「政治に踏み込みすぎの職員がたくさんいる。民意を無視する職員は大阪市役所から去ってもらう」と発言、すべての市職員を対象に市長選などの選挙活動に関与したかについて、記名式アンケートを実施しました。職務命令でアンケートへの回答を義務づけ、拒んだ職員は処分するというもので、憲法19条の「思想・良心の自由」を踏みにじる明らかな憲法違反です。

調査は職員のプライバシーや個人の思想信条・組合所属にまで及び、しかもこれらは必須項目となっています。さらに、「組合活動」「特定の政治家を応援する活動」にかかわったかだけでなく、自分の意志で参加したのか、誘われたのか、また、誘った人、誘われた場所・時間まで問うという異



講師の成瀬明彦さん

常なものです。

「誘った人」は大阪市職員に限定していませんから、一般市民まで「思想調査」の対象にされているわけです。このアンケートについては、大阪府労働委員会が「(不当労働行為)支配介入に該当する項目がある」として異例の「勧告」を出しました。それだけ、誰の目から見ても明らかな違法行為だったわけです。

また、業務用メールの通信を極秘に調査していることも発覚しました。大阪市特別顧問の野村修也弁護士は、職員の個人情報調査することについて、「特別顧問・参与の要綱で守秘義務が課せられており問題ない」と主張しました。しかし部外者が職員の個人情報を勝手に見ることはどう考えてもプライバシーの侵害にほかなりません。

(P・2へつづく)

(P・1からのつづき)

さらに、全職員約2万3000人が市内のパソコンでやりとりしたメールの点検調査に着手したことも明らかにしました。記者団から「本人に無断でみるのは問題ないか」と問われた橋下市長は、「業務メールだから問題ない。徹底調査するのは市民の求めだ」と強弁しました。その後、橋下市長は職員の入墨検査まで行っています。

さらに、7月市会では「職員の政治的行為禁止条例」(案)や、人事委員会に労組の決算報告や組合員名簿まで提出させるという「労使間に関する条例」(案)まで可決させる構えです。不当労働行為のオンパレードといえます。憲法や法律を守るべき弁護士出身の市長の態度とは到底思えません。

橋下市長はなぜ憲法の基本的人権を侵してまで思想調査を実施したのでしょうか。なぜ異常なまでに労働組合を敵視するのでしょうか。そこには公務員や労働組合と市民を対立させ、労組をたたくことによって「新しい大阪をつくる」などと変化を演出しようとする思惑があります。

政策の中身は、「大阪都」構想、湾岸部や梅田北ヤードの再開発、市営地下鉄の民営化など財界・大企業が望む街づくりと、住民サービスの予算の削減です。公約違反の無料敬老パスの見直し、大阪市音楽団の廃止、文楽協会の補助金カット、新婚家賃補助見直し、保育料の値上げなど矢継ぎ早に改悪をすすめてきています。

橋下市長がめざす、こうした「大阪都」構想は、使い古された自民党流の大規模開発優先政策です。彼らの「維新八策」の中身は、日米基軸、TPP(環太平洋連携協定)参加、「アメリカ言いなり、財界言いなり」の古い政治そのものです。

成瀬さんは、「これらの橋下政策に対して、市民の生命とくらしを守る立場で地域から運動をおこすことが重要であり、この反動的逆流を超えることができれば新しい大阪、新しい日本の方向の本格的な流れをつくることができる」と締めくくりました。

#### ＜アスベスト(尼崎)署名のお礼＞

会員の前多康代さんの呼びかけに損保革新懇に690筆の署名が寄せられました。

69005筆を神戸地裁に提出できたお礼にと前多さんが事務局を訪問されました。

なお、8月7日(火)に神戸地裁で判決が言い渡されます。

## 関西電力前抗議行動

＜予定＞8/10(金)午後6時～7時半

毎週金曜の夜官邸前で「原発なくせ」の一点で行われている行動に呼応し、大阪でも毎週とりかまれています。損保革新懇としてもこの行動に参加して行きたいと思えます。8月10日の金曜の夕方関電前に集まり「原発NO」の声を上げましょう。

関西電力大阪本社前

(北区中ノ島・地下鉄肥後橋駅北詰から西へ・徒歩10分)

(京阪中ノ島線・渡辺橋駅西へ徒歩4分)

(注)この集会は毎週直前にネットで告知されるため主催者(TwitNoNukes大阪)または事務局まで確認の上ご参加ください。

## 今こそ自然エネルギーへの転換を

## なくそう原発大飯バスツアー

日程:9・29(土)～30(日)

＜行程＞

1日目:青戸クルーズ遊覧船(海上から見る大飯原発)～明通寺(中嶋哲演住職のお話と交流)～若洲一滴文庫見学～ホテル(泊)

2日目:敦賀原発PRセンター～日本海さかな街でショッピング～帰阪

・詳細は前回送付の「案内ちらし」を参照してください。

参加費:大人30000円

・8月末日までに最寄の世話人まで申し込みください。

## 大きな魅力をもった

## 職場革新懇〈ブックレット〉

大阪職場革新懇連絡会(国公、証券、銀行、NTT、パナソニック、損保)が作成したブックレットが、ようやく出来上がりました。

職場革新懇運動を強化するための呼びかけと全国の職場革新懇の楽しい活動と経験から学ぶ2部構成となっており、10月に大阪で開催される全国革新懇主催の「地域・職場・青年全国交流会」に向けて職場革新懇の前進をめざして発行されました。

価格200円(郵送料別)

希望者は最寄の世話人まで